

自然環境教育基礎理論・実習 Method of Environmental Education Program		全専攻		専攻選択科目		
		1年	通年	2単位	選択	講義・実習
		担当者(部屋番号)				
関 智子 (752)						
【 授 業 目 標 】						
環境教育プログラムを運営する場合に必要な基礎知識と実践力を身につける。同時に、全体テーマである「青森の自然環境に学ぶ」をベースに、文献研究、フィールドワークを通して、地域の環境について考察していくことが目的である。						
【 授 業 方 法 】						
各テーマにそった企画、立案、準備活動を学生主体に行い、自然環境教育プログラムを実際に運営する。また実施要項、報告書等の作成も行う。講義、実習、グループミーティングの形式で行う。						
【 授 業 計 画 】						
1	オリエンテーション	16	環境教育プログラムづくり 2	④		
2	講義：自然学校とは	17	環境教育プログラムの実際 2		学生による運営	
3	講義：自然環境教育の現場に必要な基礎知識 リスクマネジメントの考え方	18	自己評価・報告書作り 2			
4	講義：自然環境教育の現場に必要な基礎知識 指導法について	19	自然学校の経営について			
5	講義：自然環境教育の現場に必要な基礎知識 プログラミングについて	20	環境教育プログラムづくり 3	①		
6	環境教育プログラムづくり 1	21	環境教育プログラムづくり 3	②		
7	環境教育プログラムづくり 1	22	環境教育プログラムづくり 3	③		
8	環境教育プログラムづくり 1	23	環境教育プログラムづくり 3	④		
9	環境教育プログラムづくり 1	24	環境教育プログラムの実際 3		学生による運営	
10	環境教育プログラムの実際 1	25	自己評価・報告書作り 3			
11	自己評価・報告書作り 1	26	まとめ			
12	講義：ファシリテイト・マネジメントの考え方について	27				
13	環境教育プログラムづくり 2	28				
14	環境教育プログラムづくり 2	29				
15	環境教育プログラムづくり 2	30				
教科書	なし(資料)	評価方法	出席率、実施要項・報告書、グループへの貢献度により、総合的に判断する。			
参考書	Armand Ball他；キャンプマネジメントの基礎 ーキャンプ・自然学校経営の入門書、杏林書院、2000年、その他	留意点	自然体験型環境教育のプロ指導者を目指す人を対象とする。 傷害保険に必ず加入する。			